

情報公開用文書（茅ヶ崎市立病院で実施する医学系研究）

西暦 2020 年 11 月 22 日 作成

<p>■ 研究課題名</p>	<p>糖尿病合併症重症化予防(透析導入予防)栄養管理に関する研究</p>
<p>■ 研究の対象</p>	<p>2016年1月～2019年7月に当院の代謝内分泌内科にて糖尿治療を受けた720例。 2016年1月～2019年7月に当院外来で透析予防指導を受け、かつ糖尿病性腎症で薬物療法を実施した83名、270例。</p>
<p>■ 研究目的・方法</p>	<p>当院では糖尿病性腎症患者の透析導入を予防するため、2012年に糖尿病透析導入予防チームが発足されました。医師、看護師、管理栄養士、薬剤師等でチームを編成し、定期的にカンファレンスを行っています。 2016年1月～2019年7月に当院の代謝内分泌内科にて入院治療を受けた患者の治療食のたんぱく質、塩分に対し、蓄尿からのたんぱく質、塩分量の回収率を腎機能ごとに比較検討します。同期間に当院の外来で透析予防指導を受けた83名を対象にeGFR30以上の非腎不全期群とeGFR30未満の腎不全期群に群分けし、24時間蓄尿による推定摂取量(たんぱく質、塩分)をゴールドスタンダードとし、栄養士推定量および塩分チェックシートとの相関を検討し、患者指導の質的向上を目的とします。また、栄養指導時に使用している製鉄記念八幡病院で開発された塩分チェックシートの精度も評価することとします。</p>
<p>■ 研究期間</p>	<p>承認日～2022年3月31日</p>
<p>■ 研究に用いる 試料・情報の種類</p>	<p>年齢、性別、身長、体重、BMI、血圧、採血(血糖値、HbA1c、腎機能)、尿検査(尿タンパク、尿アルブミン)、指示栄養量(エネルギー、たんぱく質、塩分)、栄養士推定栄養量(エネルギー、たんぱく質、塩分)、蓄尿推定(たんぱく質、塩分)、塩分チェックシート総得点 入院時の治療食(その蛋白量、塩分量)</p>
<p>■ 試料・情報の 取得と保管方法</p>	<p>茅ヶ崎市立病院 電子診療記録から情報の取得と保管</p>
<p>■ 外部への 試料・情報の提供</p>	<p>なし</p>
<p>■ 研究組織</p>	<p>茅ヶ崎市立病院 中央診療部栄養科</p>

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで、電話またはFAXにてお申し出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒253-0042 茅ヶ崎市本村5-15-1
茅ヶ崎市立病院中央診療部栄養科 (研究責任者) 佐藤 忍
電話番号:0467-52-1111(代表) FAX:0467-54-0770